

ときめき



特集Ⅰ

自分の暮らしをデザインする
今のあなたを見つめ直し、
これからのあなたを考えてみましょう

特集Ⅱ

職業から見た
人生をデザインした人々

Contents

2. ときめきインタビュー
4. 特集Ⅰ 自分の暮らしをデザインする
7. 特集Ⅱ 職業から見た 人生をデザインした人々
10. フィフティ²から 講座レポート / 書籍紹介
12. ときめきカレンダー センター案内

2013 秋

NO.

51



しなやかに自分らしく しあわせはナチュラルに綴ってきたキルトのよう

パッチワーク・キルト作家

ながわ ひろこ
蛭川宏子さん

女優として活躍後、出産・子育てを経て、今はパッチワーク・キルト作家、妻、そして母として輝き続ける蛭川宏子さんに、その秘訣など興味深いお話を、縁に囲まれた素敵なお家で伺いました。

ファーストピース／女優

女優になっただけは？

父が築地小劇場の文芸部で芝居の仕事をしていたこともあり、昔から女優さんっていいなと思っていて、学芸会も大好きだったし、もつと大きくなってからは男女の差がなくて良い仕事だなと思ったのね。それで東映のニューフェースを受けて女優になったんです。でも、実際にやってみたら、何か私のやりたいことと違うなって思っ辞め、青俳^{せいはい}っていう劇団に入ったんですが、その時先輩でいたのが蛭川です。

結婚しても、私の方が稼いでいたし、途中から彼が「演出家になりたい」と言い出したので、男のロマンを応援しようと思っただけ働きました。

辞めようと思ったのは？

長女の実花を産んだ後、可愛くて仕方なくて、なりふり構わず育児をしていたの。そうしたら4、5カ月経つたときいきなり蛭川に「このままと君は女としてダメになる。亭主を通してだけ社会とつながっている女にはなってくれるな」と言われショックだったけど、泣く泣くまた女優の仕事を始めたいんです。実花の面倒は仕事はまだ忙しくなかつた蛭川が育児書通りに完璧にやり、完璧すぎて「育児疲れ」という診断書をもらったくらい。

次女が生まれた頃は、蛭川が演出家として忙しくなっていたので、女優を辞めて家に入り、実花のときにはできなかつた育児を満喫しました。

セカンドピース／妻

出会いは？

子育てを終えたらまた女優をやろうかなと思っただけで、ニューフェースの同期で当時蛭川の芝居に出ていた(太地)喜和子さんの楽屋に遊びに行ったとき、人生のいろいろなものを切り捨てて女優をやっている彼女を見て、子育てが少し落ち着いたらまたちよつと女優をやろうなんてあまりに失礼だと思っただけ。

最初に共演したときに、難しい名字を間違っ「アバカワさん」って呼んだら、キッ！と振り返って、「僕の名前は二

ナガワです」と言われたのだけど、仕事で名古屋に行くときに新幹線で隣の席になって、初めていろいろな話をして「なんかこの人は人間として相当上等人だな」って思っただけ。みんなには反対されたけど、私には「この人本当に人間として上等人だからいいわ」って思っただけで結婚したの。

結婚したら子どもを産むと決めていたのに、演出家としてこの先どうなるかわからないから子どもは作れない、と言われ、すごく考えただけで、7年目に劇団が解散して時間ができたとき、ネパールに旅行に行くか、子どもを作るかと一緒に考えて、子どもを産もうってことになりました。



結婚してよかったことは？

彼に習ったのは「無形のものにかける贅沢」かな。たとえ経済的に余裕がなくとも、「一緒に旅行に行ったり」「非日常の世界を楽しむ」ために高級レストランで食事をしたり、高いゴムの木を買ったり。最初こそ頭の中でお金の計算をしたりしているくらいあったけど、彼の価値観が判つてからは、顔が引きつってもニコニコして、彼が嫌だと思うことは言わないようにしてきたの。そうしているうちに「ママってき、機嫌だけは良いよね」ってほめられるようになったわね。

サードピース／母

子育てでこだわったことは？

子どもはほめ倒して育てたのね。手を上げたり大きな声を出したりしたことは一度もない。実花が自分の息子をものすごく可愛がって、テレテレで。でも「自分もそうやって育てられて、いろんな悪くなる条件があつても、悪い方に進まなかつたから、私も息子は将来絶対悪い子にはならないという自信がある」って言ってる。相当勘違いさせて育てたかもしれないね。

お稽古事も何でも習いたいものは習つていいけど、自分で行って自分で帰つて来れるところね。私の時間をお稽古事の送り迎えには絶対あげたくないから。水泳教室も、みんなが通っていたの

に遠くてママは行かせてくれなかつたから黄色い帽子になれなかつたって言われました。

女の子2人だけど、同じ親から生まれて、同じように育てたのに全然違う。次女が会社勤めを始めるとき、実花が「大丈夫なの？会社員でいいの？」と心配したくらい。一般的に見たら、次女が一番普通なんだけど、会社員がいない我が家では異端なのよね。

フォースピース／パッチワーク・キルト作家

始めたきっかけは？

パッチワーク・キルトは小さいときに「赤毛のアン」の本や、アメリカの映画で観て、何かわからないけど素敵なものだなって思ってたんだけど、たまたまテニスコートで知り合ったお友達が持っていたバッグがパッチワーク・キルトのものだった。それですぐに習いに行き、根気はあるから平らな物ならと思つて、まず、家族



自由な発想から生まれる色鮮やかな作品
(北海道キルトウィーク2013展示作品)

4人のベッドカバーを作ったの。すごく楽しかったから、ちゃんと習いたいと思ひ、鷺沢先生のところに行き始めて、20年以上になるけど、今も通っています。先生から習うことはまだまだあるし、いろいろな仲間の作品を見ることが刺激になり、触発されることがたくさんあるから。私自身も自分の生徒さんから学ぶことはすごく多いの。

親子3代の色彩感覚

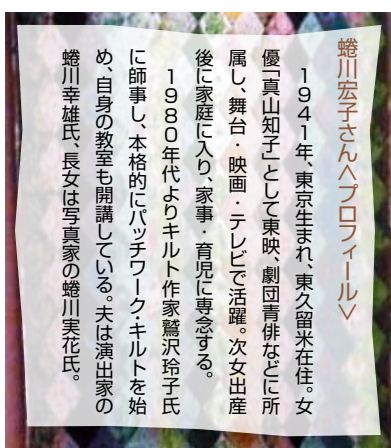
もともと私の母が手芸を仕事にしていた人で、当時としてはすごく斬新で新しい色を使っていたの。私がキルトを始めた時期と実花が写真を始めた時期が同じくらいで、色彩感覚が似ているとよく言われるんだけど、実は3代にわたつて色彩感覚がながつているという気がするの。だから私がキルト用に買い集めていた布と実花の写真をプリントした生地をつおきに繋げた作品も違和感が全然ないの。

製作の時間の作り方

今はもう、娘たちも大きくなつたし、蛭川も仕事が忙しくて家にいることが少なくなつたので、時間は使い放題だけど、昔は朝、みんなが起きてくる前や寝た後の時間を使い製作していました。とにかく最初から家族優先で家族に迷惑をかけないようにやってきましたので続けられたのかもね。娘たちは自分が着ていた洋服を使つてあるとすごく喜

んで。だから、古いキルトを見るとその時代の状況がよみがえり、時間が綴られていて、家族と一緒の空気が感じられてすごくいいんですよ。

時間があつという間に過ぎてしまふほど、宏子さんワールドに浸りきつたインタビューとなりました。宏子さんの作品は、色鮮やかで大胆。とても自由な発想が魅力的です。周りのさまざまな色や形のピースを上手につないで、ご自身なりの心地よい世界を作り上げる、それはまた宏子さんの生き方にもつながっているように感じました。子育ても仕事もその時々に行うことをお互いに分担してこれたご夫妻の様子もお話から伺えました。自分の信じるものに忠実に、かつしなやかに生きてきた宏子さん。大好きなご家族とキルトに囲まれ、どんな場面でも、信じあえるパートナー・幸雄氏と一緒に歩んできた、それがいつまでも輝き続けられる原動力なのではないでしょうか。



蛭川宏子さんプロフィール
1941年、東京生まれ、東久留米在住。女優「真山知子」として東映、劇団青俳などに所属し、舞台・映画・テレビで活躍。次女出産後に家庭に入り、家事・育児に専念する。
1980年代よりキルト作家鷺沢玲子氏に師事し、本格的にパッチワーク・キルトを始め、自身の教室も開講している。夫は演出家の蛭川幸雄氏、長女は写真家の蛭川実花氏。

自分の暮らしをデザインする

今のあなたを見つめ直し、これからのあなたを考えてみましょう

少子高齢化、格差社会、DV^{*1}など多くの課題を抱えている現代において「一人ひとりの幸せな社会」の実現には、地域における暮らし方が大切になってきています。自分の暮らしを支える足元を男女共同参画の視点から見つめ直し、「自分の暮らし方」を改めてデザインしてみませんか。

^{*1}ドメスティック・バイオレンス。配偶者や恋人など、親密な関係の相手からふるわれる暴力のこと。

男女共同参画の視点が加わると…

例えば「ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)」は、すべての人が、仕事、家庭生活、地域生活、個人の自己啓発など、さまざまな活動を、自分の望むバランスで行える状態を指すもので、「男女共同参画」にとって重要な考え方です。「ワーク・ライフ・バランス」のあり方は、人それぞれで異なりますが、これが推進されると、誰もが個人の選択に基づき、自らの希望に沿った形で、さまざまな活動を自分なりの「バランス」でできるようになります。さらに働き方が見直されると、仕事の効率や成果が高まって、時間に余裕が生まれ、仕事以外の生活も充実するといった好循環がもたらされます。



また、災害においては、より弱い立場におかれた人々が、より大きな困難に見舞われることがわかってくるとともに、地域防災に男女共同参画の視点を入れることの重要性が認識されるようになりました。女性はもちろん、多様なニーズを持った人々が参加して災害に備えることは、誰にとっても安心・安全な街と暮らしにつながります。他にも、今まで主に女性が中心的な役割を担ってきた介護や育児も、固定的な性別役割分担の意識にとらわれず、男女がお互いに協力し合うことにより、個人の負担が軽減され、それぞれが自分の健康や社会との関わり、生きがいなどにも取り組むゆとりが生まれるでしょう。このように男女共同参画は私たちの暮らしと密接に結びついているのです。



再考し、選び直すことも大切

何を選び、どう組み立てるかはおなた次第

リプロダクティブ・ヘルス/ライツ

「性と生殖に関する健康と権利」。1994(平成6)年の国際人口・開発会議で提唱された概念。すべての人、中でも女性が生涯にわたって身体的、精神的、社会的に良好な状態であること、それを享受する権利のことです。

出産で仕事を辞めて子育てに専念していたけれど…

取捨選択をする際にはメディア・リテラシーが大切です。情報が溢れる社会だからこそ、自分に必要な情報を主体的に読み解き、正しく活用する力(メディア・リテラシー)が必要になります。

仕事と慣れない介護で毎日大変…

ダイバーシティ(多様性)

多様な人材あるいは人材の多様性を生かすことが、組織の活力や創造性を高めることに貢献するという考え方を背景に、人種・国籍・性別・年齢等を問わずに人材を活用することです。

支援制度を利用して働き方を変えたら、心も身体も楽になりました。

シングルだけれど…

夫婦で家事と子育てを分担して、地域で働き始めました。

いろんな生き方が選べるんだな。

高齢の親や学校に通う子供たちがいるけど、地域の防災はどうなっているんだろう…

「自分らしく生きる」基本は「人権の尊重」と「個人の尊厳」

男女共同参画を支える法や理念などがあります

世界人権宣言、女子差別撤廃条約、日本国憲法、男女共同参画社会基本法^{*2}
東久留米市男女共同参画都市宣言、東久留米市第2次男女平等推進プランなど

^{*2}男女共同参画社会の形成を総合的かつ計画的に推進することを目的として、1999(平成11)年に制定された法律。男女共同参画社会の形成に関し、人権の尊重、個人の尊厳を基本理念と定め、国・地方公共団体及び国民の責務を明らかにするとともに、男女共同参画社会の形成の促進に関する施策の基本となる事項を定めている。

ディーセントワーク

働きがいのある人間らしい仕事のことです。

は男女共同参画に関する重要な考え方です。

センターでは「自分の暮らしをデザインする」をテーマとして、講座を開催しています。そしてそこで気づいたものを「種」として、より自分らしい人生をデザインして欲しいと願っています。
次のページではその一部をご紹介します。

デザインの種、あります

センター主催講座

「自分の暮らしをデザインする」

Part1~3 ダイジェスト

「一人ひとりが幸せな社会」の実現には、一人ひとりの暮らしや暮らし方が大切です。男女平等推進センターでは、2012年度より「自分の暮らしをデザインする」と題したシリーズ講座を開催しています。

ここでは、これまで開催された part1~3 までの講座についてご紹介しますが、センターでは、これからもさまざまな「暮らしをデザインする」“種”となる講座を開催していく予定です。

Part1 男女共同参画の視点から

一人ひとりの暮らし方~ フィンランドの平等社会に学ぶ

WLB

森と湖の国「フィンランド」は優れた社会保障制度で知られる福祉先進国であり、男女共同参画社会のモデルケースとして挙げられることも多い国です。フィンランドは男女平等の考え方が自然と根付いた国民性であり、社会的に年齢、性別、学歴で差別されることはほとんどありません。また、個人を尊重する度合いが高く、親であっても「自分の人生」を楽しむことを大切にしています。子どもの人権も尊重され、社会の一員としての教育は各家庭が責任を負いますが、経済支援は国がしっかり請け負うそうです。「男女共同参画」と「男女共同参画社会」について、また、一人ひとりの暮らし方について、考えるためのヒントが満載の講座となりました。



親子で作る、 幸せを呼ぶ ヒンメリづくり

最近、市内各所で柳久保小麦を利用したヒンメリというモビールを見かけます。麦わらに紐を通して作った多面体をいくつか組み合わせる、モダンで美しい幾何学模様をなしたフィンランドの装飾品です。多面体の形状や組み合わせに決まりはなく、作り手は意匠を凝らします。「光のモビール」とも呼ばれるヒンメリが風に揺れ、その影がゆらめく様子はどれも独創的な趣に満ちています。ヒンメリ作りを親子で楽しみながら、フィンランドの平等社会に思いをはせる時間を持ちました。



WLB = ワーク・ライフ・バランス

Part2 防災と男女共同参画

防災はイメージする力

防災

「自分を守り、家族、大切な人、コミュニティ、地域を守る」ためにできることは何か。必要な情報を得る方法と、その情報をもとにどのように行動するかを、それぞれの暮らし方に合わせて考えました。

被災地で浮かび上がった課題解決のためには、日頃から男女共同参画の視点を持つことが要となることや、「自分を、家族を、コミュニティを守る」ためにイメージする力を身につけることが、防災の実践につながる第一歩となることを学びました。また被災地の実状と、そこで何が起きているのかを「知る」ことで、自分の暮らし方や災害へ備えるための気づきとなりました。

自分の力で自分をまもる 女性のための護身術Wen-Do

Wen-Doは、1972年にカナダで誕生した女性のための自己防衛プログラムで、WenはWomenの<ウエン>、Doは武士道の道<ドー(ドゥ)>を意味しています。暴力から身を守るための情報や実技を体得することは、自分の持っている力を実感し、自信を持つことにつながります。



センターの展示やさまざまな蔵書もデザインの“種”になります。



関連上映「きょうを守る」

東日本大震災による津波で陸前高田の実家を流され、同級生や同じ町に暮らす多くの知己を亡くした、山梨県立大学3年(当時)の監督が制作したドキュメンタリー映画「きょうを守る」を、震災から2年後の3月11日に上映しました。ふるさとへの思いや避難所生活への不満、報道への違和感など、震災から4~5カ月後のそれぞれの「震災」が生言葉と表情で語られています。

Part3 働くことと男女共同参画

私も地域もイキイキする働き方

地域

地域で生活、活躍してきた経験を活かしたビジネスとして今、コミュニティビジネスが注目されています。少子高齢化が進み、女性の活躍が経済をより活性化することも期待されますが、一人ひとりの女性が持てる力を発揮し、ワーク・ライフ・バランスを実現するためには、柔軟で多様な働き方、生き方をすることが重要です。講座では、コミュニティビジネス、ソーシャルビジネスについてのレクチャーと事例紹介の後、「共生社会を目指す」障害者支援を目的としたコミュニティビジネスを行っている起業家の方から、実践に即した報告を伺いました。

子育て中の方もどうぞ! 〈保育つき講座〉

初めは泣いたりした子どもも、保育士の方々の「大丈夫ですよ」という温かい言葉通りにすぐに慣れ、安心して預けることができました。子育てからちよっただけ離れて自分を磨く講座の数々、親子で貴重な時間を持ち、楽しんでいきます。(利用者の声より)

この特集で伝えたいこと
それは、先達の熱き思い

職業から見た 人生をデザインした人々

特集Ⅱ

伝統や慣習が女性たちにとって壁となり、その行く手を阻んだ時代もありました。今なお、その壁がまったくなくなったとは言いきれません。

性別だけでなく、誰しものがそれぞれに抱えた「壁」があると思います。弱気になったり、経済的に諦めたりなど…。それほど困難な状況でなくても諦めてしまうこともあるのに、ましてや、初めて何かを成す場合には想像を絶するパワーや勇気が必要であるに違いありません。

かつて、そして現在も、たとえ高い壁にぶち当たっても、決して諦めることなく「やりたい」「こうしたい」という気持ちを貫き、「初めて」を達成した女性たちがいました。一番大事なのは、個々人が胸に秘める「やりたい」「やろう」という熱い思いなのではないでしょうか。その熱い思いこそが自分をデザインすること、そして一人ひとりがより良い人生をおくることへつながっていくはずですよ。

※職業についての「初」を集めた特集ですが、個人名がわかる場合は、氏名を明記しています。

特集Ⅱでは「職業」から男女共同参画について考えていきましょう。

今回は、日本女性「初」を重点的に紹介していきます。

伝統や慣習というものを乗り越え自分の信念を貫いた人々…

それが日本で初めてその職業に就いた人々、と言えるのではないのでしょうか。

「それって結構最近なんだ」という意外な発見も…。

また、職業名の中には「～婦」から「～師」など性別にとられないものへ変更されたものもあり、その結果、「男性初」の職業に就いた人々もいることを忘れてはいけません。

※参考図書／「先駆者たちの肖像 明日を拓いた女性たち」 鈴木裕子 監修 (財)東京女性財団 編著 1994年、国民生活白書(平成9年版)働く女性-新しい社会システムを求めて 経済企画庁 1997年 他

教育



女子の高等教育の始まりは1872(明治5)年の官立東京女学校設立から

女子英学塾。現在の津田塾大学。



病院

それまでの外科的疾患に対する治療を主とする漢方医学に対して、外科手術をはじめとする臨床医学も行ったのが洋方医。

- 1872(明治5)年 初の女性小学校教師(茨城県)／黒澤登幾
- 1900(明治33)年 女子に専門教育を与える最初の学校創設／津田梅子
- 1900(明治33)年 初の女医養成機関創設／吉岡弥生
- 1912(明治45)年 日本女性として初めて博士号を取得
／原口鶴子(米国コロンビア大学)
- 1913(大正2)年 初の女子学生(東北大学)／丹下ウメ 他2名
- 1916(大正5)年 初の女性理学士(化学者)／黒田チカ
- 1920(大正9)年 初の女性小学校長(宮崎県)／鳥原ツル
- 1922(大正11)年 初の女子体育学校創設／二階堂トクヨ

東京女医学校。現在の東京女子医科大学。

人見絹枝さん(P.8)はこの二階堂体育塾(現在の日本女子体育大学)出身。

- 1845(弘化2)年 初の洋方医女／シーボルト・イネ
- 1885(明治18)年 初の女性医師(国家資格を持った)／荻野吟子
- 1888(明治21)年 初の近代看護婦／大関和



芸術・自己表現

1948(昭和23)年に女性として初めて文化勲章も受章

- 1902(明治35)年 初の女優／川上貞奴
- 1903(明治36)年 初の女性職業画家／上村松園
- 1903(明治36)年 初の女性オペラ歌手／三浦環



社会事業 ジャーナリスト

易者からスタートし、やがて過ちを犯した若者を救済・再教育する、日本初の感化院を創設しました。

- 1883(明治16)年 民間社会事業を創設／池上雪枝
- 1897(明治30)年 初の女性新聞記者(報知新聞社)／羽仁もと子

退社後、家庭生活誌「家庭の友(後に「婦人之友」)」を創刊。1904(明治37)年に日本初の「家計簿」を発行しました。東京留米市にある自由学園創始者。

後に海外に渡り、日本人として初めて世界に通じる歌手となり、1915(大正4)年にはロンドンオペラハウスで日本人初のプリマドンナとして「蝶々婦人」の出演を果たしました。

女性やオペラ歌手など、自己表現の手段として女性が初めて職を得たのは、国内より、海外での評価が先であったというところも特筆すべき点です。新聞社で記者として活躍する女性が生まれたのは明治20年代から。彼女たちは不断の努力により、その地位を確立しています。

その後、1900(明治33)年には、女子に専門教育を教える最初の学校が設立されたり、女子の医大が創設されたりと、教育現場が活発化していく点が興味深いところです。明治末から昭和初期にかけて、初の女子大学生や女性の化学者、女性博士などが誕生しているのは、女性の教育機関の発達に依るところが大いと言えます。

世の中の半分は女性。そんな中、特に医療の現場では女性が躊躇して治療を受けず、苦しむという現実がありました。そのような状況を改善するためには、当時数々の抵抗を受けながらも、国家資格を持った女性医師や看護婦などが必要とされたのでしよう。

男性が中心だった社会で女性が確たる職業的地位を得たのは、1845(弘化2)年、洋方医女となったシーボルト・イネさんが最初のようなようです。その後、学校や病院など、公の場での女性の第一号が生まれます。

学校や病院などで門戸 がいち早く開かれる



世界への道を 果敢に切り開く

明治・大正に開かれた、学校や病院などでの女性の社会進出への道が、昭和には各分野にじわじわと波及。法曹界で女性の弁護士が、国会では女性代議士が誕生します。また、地方自治体や自衛隊などで、女性公務員が活躍の場を広げていきました。女性議員などの飛躍は、テレビや新聞などを通し、一般の女性の地位向上に役立ったことでしょう。

そんな女性たちの目が世界へと向けられたのも昭和の時代。その先駆けとなったのは、1928(昭和3)年に、日本女性初のオリンピック参加で、いきなり銀メダルを獲得した人見絹枝さんではないでしょうか。しかしその2年後には第3回国際女子競技大会(フラハ)に参加し、走り幅跳びで優勝するも、翌年病に倒れ、息を引き取っています。まだ20代前半だった彼女の突然の死は、その時代の人は遠かった、世界という大きな舞台で全力を出し切ることがどれほど大変なことだったのか私たちに語ってくれているようです。

その後、田部井淳子さんが女性で世界初のエベレスト登頂に成功し、緒方貞子さんが日本女性初の国連大使になるなど、女性の活躍の場は世界へと広がりました。

戦後高度成長期を経験し、女性が働くことも珍しくなくなっていた昭和。ただ、職場における女性の仕事といえは主に事務職などという時代も長く、法的に男女が平等に働けるようになるには、1986(昭和61)年、「男女雇用機会均等法」の施行まで待たれることとなります。

海外／スポーツ・山

- 1928(昭和3)年 日本女性としてオリンピック初参加(800m競走)／人見絹枝
- 1971(昭和46)年 女性で世界初のアルプス三大北壁登頂／今井通子
- 1975(昭和50)年 女性で世界初のエベレスト登頂／田部井淳子

エベレストの世界初登頂は1953(昭和28)年

第9回アムステルダムオリンピックでのこと。当時は21歳で選手兼新聞記者(日本初の女性スポーツ記者)として参加。オリンピック第1回は1896(明治29)年のアテネ大会。日本は第5回ストックホルム大会から参加。

国際

- 1976(昭和51)年 初の女性公使(日本政府国連代表部公使)／緒方貞子
- 1980(昭和55)年 初の女性大使(駐デンマーク)／高橋展子



国会

1991(平成3)年に、女性として初めて国連難民高等弁務官となりました。



教育

- 1927(昭和2)年 初の女性博士(植物学者)／保井コノ

- 1946(昭和21)年 初の女性衆議院議員 39名当選(第22回衆議院総選挙^{*1})
- ^{*1}女性が参政権を得て、男女普通選挙制度を採用した初の選挙
- 1947(昭和22)年 初の女性参議院議員 10名当選(第1回参議院議員通常選挙)
- 1960(昭和35)年 初の女性大臣(厚生大臣)／中山マサ

三淵さんは、初の女性弁護士3名のうちの1人。1972(昭和47)年に、初の女性裁判所長(新潟家庭裁判所)にもなっています。

法曹界

- 1940(昭和15)年 初の女性弁護士 3名誕生
- 1949(昭和24)年 初の女性判事／三淵嘉子・石渡満子
- 1949(昭和24)年 初の女性検事／門上千恵子
- 1987(昭和62)年 初の女性高等裁判所長官(札幌)／野田愛子

男女平等を謳った日本国憲法が1947(昭和22)年に施行されたことによって、その2年後に女性の判事と検事が誕生しました。

この年に誕生した労働省婦人少年局の初代局長。婦人少年局は日本の女性の問題を専門に担当する部署として初めて官公庁に設置されました。



官公庁

- 1946(昭和21)年 初の女性(婦人)警察官
- 1947(昭和22)年 初の女性局長／山川菊栄
- 1968(昭和43)年 自衛隊が初の女性隊員 11名を受け入れ
- ^{*2}1954(昭和29)年設立

近年登場した 男性初！のお仕事。

1978(昭和53)年、東京都で初の保父が3名誕生しました。1977(昭和52)年に男性にも門戸が開かれた結果、それまで主に女性の仕事とされてきた分野に3名の男性が飛び込んだのですが、当時はまだ「保父」と呼ばれていました。

保母や保父も今では「保育士」。

以前、保母や看護婦、保健婦や助産婦と呼ばれた仕事は女性に限られていました。実は、前述の保父誕生のときも原則として保母は女性が業とする資格として定める一方、男性として業を行う場合については法律の附則で例外的に規定されるにすぎなかったのです。

しかし、1999(平成11)年、児童福祉法施行令の改正に伴い、「保母」「保父」という呼称は「保育士」へ改称。それにともしない附則が削除され、男女で規定も本質化されました。

「保育士誕生はドラマ化もされ、話題になったようですね。そんな影響もあってでしょうか、国勢調査の結果、2002(平成14)年に男性の保育士が急激に増加したといわれています。

他にもこんなに。注目しよう、男女同いの名称

2001(平成13)年、国会で保健婦助産婦看護婦法の一部改正が行われ、男女共同参画の観点から、同一内容の資格については男女同いの名称とすべきであるとされました。そこで誕生したのが以下の名称です。

- 看護婦(女)・看護士(男)→看護師(男女)
- 保健婦(女)・保健士(男)→保健師(男女)
- 准看護婦(女)・准看護士(男)→准看護師(男女)

その他にも、スチュウワーズ→客室乗務員、サラリーマン→会社員、営業マン→営業社員、婦人警察官→女性警察官、カメラマン→撮影スタッフなど、あらゆる職業は原則、男女同いの名称で呼ぶことが一般化してきています(職業ではありませんが、父兄を保護者と呼ぶようになったのもこの頃です。)*ときめきも編集時、きちんと男女同いの名称で正しく表記されているか細心の注意を払っています。

乗り物



- 1994(平成 6)年 日本人初の女性宇宙飛行士／向井千秋
- 1994(平成 6)年 自衛隊初の女性パイロット／宮本寛子
- 2000(平成 12)年 初の女性新幹線運転士(JR 西日本で2人)
- 2010(平成 22)年 国内航空会社初の女性機長／藤明里

当時 42 歳。人類が初めて宇宙へ行ったの(初の有人宇宙飛行)は 1961(昭和 36)年。女性初宇宙飛行士は 1963(昭和 38)年、ソ連のテレシコワで当時 26 歳。

女性の深夜労働を禁止していた労働基準法が、1999(平成 11)年に改正されたことが誕生の引き金となりました。

衆参議院を通じて女性初の議長。
1986(昭和61)年には憲政史上における主要政党初の女性党首となっています。

国会・法曹界



- 1993(平成 5)年 初の女性衆議院議長／土井たか子
- 1994(平成 6)年 初の女性最高裁判事／高橋久子
- 2004(平成16)年 初の女性参議院議長／林寛子

官公庁

- 1991(平成 3)年 初の女性市長(兵庫県尼崎市)／北村春江
- 1994(平成 6)年 初の女性警察署長(警視庁三田署)／桜井るる子
- 1994(平成 6)年 初の女性文化庁長官／遠山敦子
- 1997(平成 9)年 初の女性事務次官／松原^{のち}巨子
- 2000(平成 12)年 初の女性知事(大阪府)／太田房江
- 2013(平成 25)年 初の女性都道府県警察本部長(岩手県)／田中俊恵

労働省の労働事務次官(現在の厚生労働省)。事務次官は各省庁の事務方のトップです。

教育



- 1997(平成 9)年 初の国立大学女性学長(奈良女子大学)／丹羽雅子



持てる力を発揮して さらに専門的な分野にも

平成は、要職に就く女性が現れる時代です。最高裁判事が登場し、女性議長も誕生。全国初の女性知事や女性警察本部長が出てきます。2013(平成25)年に鬼丸かおるさんが最高裁判所判事に就任し、史上初めて最高裁判所の全ての小法廷に各1名ずつ女性の裁判官が置かれる形になったことも記憶に新しいところです。

また、平成は女性が「乗り物」に関して「初」を記録する時代とも言えそうです。自衛隊の女性パイロットや、旅客機の女性機長、女性で初の新幹線運転士などが誕生しています。そして、日本人初の女性宇宙飛行士として向井千秋さんが宇宙へと出立。無事帰還して日本中を沸かせたのを記憶している方も多いと思います。しかしながら、例えば、女性機長が誕生したのはほんの3年前。「今までいなかっただんだ」と不思議に思った方も多いのではないのでしょうか。

「ここまで「女性初」の歴史を振り返り、また、「男性初」も取り上げてみました。「女性初」「男性初」を達成するということは、それぞれの時代で、自分自身や社会が求めるものに向かって勇氣ある一歩を踏み出した結果であったと言えるでしょう。そんな先達の努力のおかげもあり、今では誰もが自分のやりたいことをやる時代になりつつあります。「女だから、男だから…」など性別に縛られることなく、好きなこと、したいことをやってみましょう。そしてそれぞれが持つ力を存分に発揮し、自在に輝ける時代に踏み出してみませんか。

多くの情報を集めて人生を 自分でメイク・デザイン!

「初」を達成した女性たち、男性たちのように、あなたも自分の人生をデザインしてみよう。

法からの後押し

働くということに関しては、個人が性別などに縛られることなく、個々に力を発揮できるように職場における男女の均等取扱い等を規定した法律「男女雇用機会均等法」があります。

この法律のポイント

- ・性別を理由とする差別の禁止(第5条～第8条)
- ・婚姻、妊娠・出産等を理由とする不利益取扱いの禁止等(第9条)
- ・セクシュアルハラスメント対策(第11条)
- ・母性健康管理措置(第12条・第13条)
- ・派遣先に対する男女雇用機会均等法の適用
- ・深夜業に従事する女性労働者に対する措置
- ・ポジティブ・アクション^{*}を行う事業主に対する国の援助(第14条)
- ・労働者と事業主との間に紛争が生じた場合の救済措置
- ・法施行のために必要がある場合の指導等
- ・また、労働基準法にも女性の就労に関するいくつかの原則や措置が定められています。

*ポジティブ・アクションとは人種や性別などに由来する事実上の格差がある場合に、それを解消して実質的な平等を確保するための積極的改善措置のことです。

●センターをご利用ください

東久留米市では、「フイフイ²」が男女共同参画推進の拠点施設です。働くことなども含めさまざまな情報を発信しています。センター事業については、広報ひがしくるめなどでご案内しています。

フィフティ² 主催講座

男女平等推進センターでは、市民企画講座をはじめ、男女共同参画社会の実現に向けて、さまざまな講座を開催しています。今回は平成25年1月から6月に開催された講座を紹介します。

★は市民企画講座です。
★は市民企画講座です。

★今からできるキャリアアップ法 これからの私のための

ライフプランニング

日時 1/19(土) 午後2時～4時

講師 森山貴代氏 (i&iコミュニケーション・シロ

ン・ラボ代表/キャリアカウンセラー)

企画・運営 男女平等を進める市民の会 かりん



「私のライフプラン」を書き出し、話し合った

自分の暮らしをデザインする

part2 防災と男女共同参画

①防災はイメージする力

日時 2/28(木) 午前10時～午後1時

講師 浅野幸子氏 (東京女学館大学

非常勤講師、早稲田大学「地域社

会と危機管理研究所」客員研究員)

報告 高橋明美氏 (看護師/西東京

中央総合病院)



講座とワークショップ



被災地支援の報告

②自分の力で自分をまもる

女性のための護身術 Wendo

日時 3/2(土) 午後2時～4時

会場 東部地域センター 講習室

講師 大沼もと子氏 (Wendoイン

ストラクター)

③関連上映「きょうを守る」

日時 3/11(月)

午前10時半～、午後2時～

(監督 菅野結花、2011年、70分)

映画上映と講演「メディア・リテラ

シー 当事者の声を聴くということ」

日時 3/16(土) 午後1時半～4時半

会場 東部地域センター 講習室

監督・講師 坂上香氏 (ドキュメンタ

リー映像作家/NPO法人

out of frame 代表)



映画「ライフアズ」 終身刑を超えて」上映

自分の暮らしをデザインする

part3 働くことと男女共同参画

私も地域もイキイキする働き方

日時 3/23(土) 午後2時～5時

講師 田尻冨子氏 (コミュニティビジ

ネスアドバイザー・コーディネーター、

NPO法人コミュニティビジネスサ

ポートセンター)

報告 小島靖子氏 (株)「ヴィ街なか」

役員、「障がい者就労支援センター

北」代表)



東久留米の「いいところ」「あったらいいな」探しのワークショップ

女性のための再就職いきいきスキル!

医療事務スタート編

日時 5/30(木)、6/20(木)、

7/11(木)、7/18(木) 全4回

午前10時～午後3時半

講師 白石章子氏 (東京都立職業訓

練校医療事務科講師)



「医療事務とは……」基礎知識学習

男女共同参画 基本のへきV

日時 6/23(日)、6/29(土)

午後2時～4時

講師 皆川満寿美氏 (大学非常勤講

師、東京大学社会科学研究所特任

研究員、「東日本大震災女性支援

ネットワーク」政策提言プロジェ

クトアドヴァイザー)



男女共同参画の視点から「一人ひとりが幸せな社会」の実現を考えよう

＜シネマ de おしゃべり＞

*さまざまな映画を鑑賞し、上映後おしゃべりをします。(年4回開催)

「それでも生きる子供たちへ」

日時 2/1(金) 午後6時半～9時

2/2(土) 午前10時～12時半

(監督メディ・カレフ他、2005年、

124分)

「オフサイド・ガールズ」

日時 6/7(金) 午後7時～9時

6/8(土) 午前10時～正午

(監督 ジャファル・パナヒ、2006年、

92分)



資料提供 GAGA



資料提供 エスパース・サロウ

〈ぶつくるブックる 読書会〉

*テーマの本を持ち寄り、図書館職員によるブックトークを交え、本にまつわるエピソードや日常の話題をいろいろ語り合います。
(隔月開催 午前10時～正午)

◆テーマ「会ってみたい人」

開催日 2/8(金)

◆テーマ「結婚」

開催日 4/17(水)

◆テーマ「理想の生活」

開催日 6/26(水)



〈クラフト・カフェ〉

*手芸をしながらおしゃべりをします。

(原則として毎月第3金曜日開催)

午前10時～正午

◆「つるしびなの桃」作り

開催日 2/15(金)

◆「ちりめんダイスのストラップ」作り

開催日 3/15(金)

◆「ヒンメリ」作り

開催日 5/17(金)

◆「夏のメッセージ・カード」作り

開催日 6/21(金)



ヒンメリ



桃



メッセージカード



ちりめんダイス

〈出前講座〉

*各団体との共催などで、市内各所へ講師を伴い、出向いて開催する講座です。

■もしかして虐待? ～アニメ『パパ、ママをぶたないで』を通して考える私たちができること

日時 2/24(日) 午後1時半～4時

会場 自由学園

*三多摩学童フオーラム東久

留米分科会として開催

講師

中村 敏子氏(なかむら としこ)(NPO法人女性のスペース「結」理事、越谷市男女共同参画センター所長)

■お互いを大切にする関係とは

日時 6/29(土) 午前9時～10時半

会場 自由学園

*高校1～3年生(約240名)

を対象に開催

講師

西山 さつき氏(にしやま さつき)(NPO法人レゾリエンス副代表)

今後のセンターの講座情報は……

センターで開催する講座・イベントなどの情報は、広報ひがしくろめなどでお知らせしています。

講座などのご案内はメールでも配信しています。配信をご希望の方は、下記センターメールアドレス宛に、件名に「メール配信希望」と記載の上、お名前、メールアドレスをご連絡ください。
fifty2@higashikurume-city.jp

書籍紹介

男女平等推進センターでは、労働、子育て、夫婦、家族、女性の生き方など、男女共同参画に関する、約1,000冊の本を所蔵しています。その中の1冊をご紹介します。



ヒーローを待っている

世界は変わらない

湯浅誠 著 朝日新聞出版

2012年/190頁

2011年に東久留米市でも「格差と貧困をなくすために」というテーマで講演していただいた湯浅氏。ときめき46号に内容を掲載したので記憶に新しいことと思う。

湯浅氏は95年からホームレスの支援活動を始め、08年末に年越し派遣村を開催、09～12年まで内閣府参与として政権に入り、格差や貧困問題の改善を目指して活動をしてきたが、その経験のなかで直面したのが「民主主義」という大きな問題だという。日本には一億二千万の人が、それぞれ


切実なニーズを持って暮らしている。今、デフレ、人口減少、高齢化、財政難と日本社会が沈没しかけているなかで、格差や貧困問題はデータではもはや少数ではないにもかかわらず、一部の人間の問題として自己責任を問われたり、支援を受けることが不要不急の既得権益とみなされてしまっている。

民主主義の「二人ひとりを大切に」という理念と政策は時間がかかるものだが、近年は待てられないという焦りが国全体に広がり「強いリーダーシップ」待望論、「決断できる政治への期待感がある。しかし誰か決めてくれよ。ただし自分の思い通りに」とヒーローを待っているにも変わらぬ。誰かを悪者に仕立て上げるだけでは、世界はよくなる。ヒーローは私たちなのだ。なぜなら私たちが主権者だから。民主主義は面倒で疲れるものだが、私たちにできることはたくさんある。それをやろう。

その積み重ねこそが、社会を豊かにする、と湯浅氏は訴える。この本からは、孤軍奮闘した彼の心の叫びが聞こえてくるようだ。

センターの蔵書は1人2冊2週間まで貸し出しをしています。ぜひご利用ください。

ときめきカレンダー

男女共同参画にかかわる記念日など、さまざまなエピソードをピックアップしてみました。
※  はセンター休館日です。

2013年 10月

| Sun | Mon | Tue | Wed | Thu | Fri | Sat |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 |
| 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 |
| 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | | |

2013年 11月

| Sun | Mon | Tue | Wed | Thu | Fri | Sat |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| | | | | | 1 | 2 |
| 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 |
| 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 |
| 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |

2013年 12月

| Sun | Mon | Tue | Wed | Thu | Fri | Sat |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 |
| 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 |
| 29 | 30 | 31 | | | | |

2014年 1月

| Sun | Mon | Tue | Wed | Thu | Fri | Sat |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| | | | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 |
| 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
| 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 |
| 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | |

2014年 2月

| Sun | Mon | Tue | Wed | Thu | Fri | Sat |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| | | | | | | 1 |
| 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 |
| 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | |

2014年 3月

| Sun | Mon | Tue | Wed | Thu | Fri | Sat |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| | | | | | | 1 |
| 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 |
| 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 |
| 30 | 31 | | | | | |

～知っていますか？ いろいろな記念日～

★ 10月1日 東久留米市男女共同参画都市宣言日

・東久留米市では2000(平成12)年10月1日に「東久留米市男女共同参画都市宣言」を発表しています。

★ 11月3日 文化の日

・1946(昭和21)年に日本国憲法が公布された日であり、日本国憲法が平和と文化を重視していることから、文化の日と定められました。(施行日の5月3日は憲法記念日です)

★ 11月25日 女性に対する暴力撤廃の国際デー

・1999(平成11)年12月17日の国連総会決議で11月25日が女性に対する暴力撤廃の国際デーに指定されました。日本では、毎年11月12日から25日までの2週間を「女性に対する暴力をなくす運動」期間としています。

★ 12月10日 人権デー

・世界人権宣言が、1948(昭和23)年12月10日の第3回国際連合総会で採択されたことを記念して、人権デーとなりました。日本では、毎年12月4日から12月10日までの1週間を人権週間と定めています。

★ 3月8日 国際婦人デー

・1904(明治37)年のこの日、ニューヨークの女性労働者たちが女性参政権の運動を起こしたことを記念するもの。イタリアでは女性が互いにミモザの花を贈りあい、街中にミモザの花があふれます。

★ 3月10日 農山漁村婦人の日

・1988(昭和63)年に農林水産省が制定。農林漁業就業者の60%を締めている女性の地位や役割向上・社会生活参加などを目指したもの。3月上旬は農林漁業の作業が比較的少ない時期であり、また、古くから女講など女性の自主的な活動が行われ、女性が学習や話し合いをするために適切な時期であることから。また、農山漁村女性の3つの能力(知恵・技・経験)をトータル(10=トッ)に発揮して欲しいという関係者の願いも込められています。

「男女平等推進センター」をご利用ください。

専門相談

女性の悩みごと相談

原則毎週月曜日の午後1時30分から午後4時30分

女性弁護士による法律相談

毎月第1金曜日の午前9時30分から午後0時30分

※いずれの相談も予約制(先着順)詳しくはセンターへ

施設案内

交流ロビー

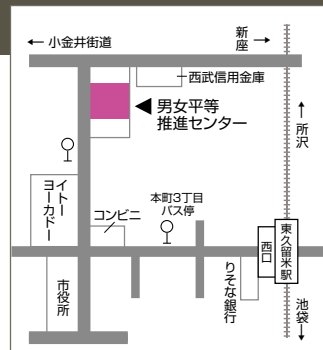
参考図書・資料コーナー
会議室 保育コーナー

会議室は貸し出しをしています(有料・要予約)
使用申請は、使用日の2ヶ月前の初日から
使用前日まで

所在地・開館時間

東久留米市本町3-9-1-102
TEL (042) 472-0061 FAX (042) 472-0053
メール fifty2@higashikurume-city.jp

開館時間/月、水～日曜日 午前9時から午後9時30分
(午後7時30分以降の会議室利用がない場合は、午後7時30分まで)
休館日/火曜日と年末年始(12月29日～1月3日)



「ときめき」は、年2回発行。公募の市民による編集委員6人が企画編集しています。

内容についての意見・ご感想は市民部生活文化課、または男女平等推進センター宛にお寄せください。

●表紙/編集委員が撮った東久留米市内の風景で立方体を作りました。(ハグロトシボの写真/小松原 昌男氏)

「ときめき」は男女平等推進センター、市役所、東久留米駅、図書館および生涯学習センターほか、市内各所で入手できます。最新号は市のHPでもご覧いただけます。